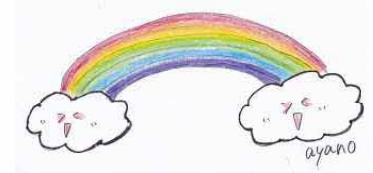


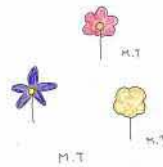
子ども会



しおり

子どもの健全育成は子ども会から

- ☆子どもによる 子どものための 子ども会活動
- ☆かわいい子には 体験を！



熊本市子協・市子協とは



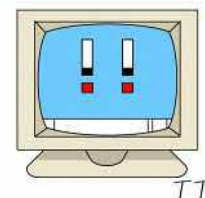
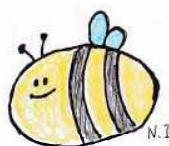
熊本市子ども会育成協議会(略称:熊本市子協・市子協)とは

市子協とは

(挿入イラストはJ.L、Y.L、事務局による創作です。本文とは必ずしも関係ありません。)

- 市子協は子どもの健やかな成長を願って活動されている単位子ども会(町内子ども会)の集まりです。
- 市子協は町内子ども会が、より活動しやすいように支援、指導を行い相談を受けます。
- 市子協は熊本市全域の子ども会が相互に交流を図り、親睦を深めるために行事を行います。
- 市子協はジュニア・リーダーを育成し、子ども会活動を活発にするようにつとめ、あわせて中高生の健全育成を図ります。
- 市子協は、公益社団法人全国子ども会連合会(全子連)に加入しています。

※「熊本市子協」に加入すると、子ども会活動を安心して行うことができるように「全国子ども会安全共済」「子ども会賠償責任保険」の二つの補償が受けられます。



全国子ども会安全共済会加入登録の手続き

- この会は団体加入制度で個人加入制度ではありません。
(市子協に加入することにより全国子ども会安全共済会にも同時に加入となります)
- 加入手続きは年度初めを原則としますが、追加加入も出来ます。
- 年度途中転居した場合は、加入子ども会同士での異動ができます。
- 申込みは熊本市子ども会育成協議会事務局まで。



市子協活動

主催事業



総会(6月) 表彰



講演



子ども会大会(10月又は2月)



野外活動体験
(キャンプ)(7月)



JL研修会(3月)



町内(単位)子ども会の活動支援

- 子ども会に関する相談に応じます。
 - ◆ 気軽に連絡してください。
 - ◆ メールや電話、あるいは直接来所など、都合の良い方法でどうぞ。
- 子ども会と子ども会の繋がりを作ります。
 - ◆ 市子協のホームページで、それぞれの子ども会活動を紹介します。(原稿・写真随時募集中)
 - ◆ 子ども会組織の大小に関わらず、様々な活動を紹介します。
- 地域に出かけて、プレゼンテーションによる研修もいたします。
 - 「子ども会活動のあり方(理念・意義)」「子ども会活動の実践(実動)」等 ◆ 希望に応じて内容等を調整します。
- ニュースポーツ用具等を無料で貸し出します。
(詳しくはチラシやHPをご覧ください。)

クリスマス会



地域子ども会の研修会

貸出用具⇒



子ども会安全共済会とは



万が一への備え：思いっきり活動

子ども会安全共済は、子ども会会員、指導者、育成会員が相互扶助の精神にもとづいて、活動中の事故に対して共済金を支給するとともに、安全思想の普及、安全教育の推進に努め、子ども会活動の発展を図ることを目的としています。(文部科学省から認可)

※熊本市子ども会育成協議会に加入すれば、全国子ども会安全共済会にも同時に登録加入になります。

全国子ども会安全共済会に加入すると



が適用されます。↘

(1名以上の大人の加入が必要です。)

子ども会安全教育 **小けがはしても、大けがするな (KYT: 危険予知トレーニング)**

安全教育の最終的な目標は、子ども達が、安全能力を身につけることです。

安全に対する態度の一つは、危ないからといって何もしないこと、もう一つは、あえて冒険に挑戦し、体験することにより、危険を予知し、又、予測する力をつけることの二つがあります。

安全教育を「〇〇をしてはいけません」という禁止の命令や、厳しい監督と思いがちがいしている人はいないでしょうか。

大人がついていなければルールが守れないようでは大変です。

子ども達は、年齢、発達段階に応じていろいろと体験を積み重ね、成長していかなければなりません。



経験と冒険で安全訓練を

子どもにとっての冒険とは、すぐに目的が達成するようなものでは意味がありませんが、はじめから成功はおぼつかないものへの挑戦をすることは無謀といえます。

子どもにとっては冒険であっても指導者の眼で見れば、成功率が100%に近いものであることが大切です。

事故の誘因

- ①環境に潜む潜在危険
- ②活動にそぐわない服装
- ③心の高ぶりや気のゆるみ
- ④不真面目な態度や軽率な行動

以上四つの中の一つの要因でも事故が発生する可能性があり、二つ以上の要因が競合すると、更に事故の可能性が増すので要注意を。

全国子ども会安全共済会

全国子ども会安全共済会ではインターネットから加入手続きができる「ネット加入システム」を導入しております。PCやスマホから入力し掛金を振り込むだけで補償がスタートします。



全国子ども会安全共済掛金

- 子ども会賠償責任保険料及び全国子ども会連合会運営費を含み一人あたり年額70円です。(市子協会費500円から支払います。)

共済金

- 適用：子ども会活動中、往復途中の事故（健康保険を適用した交通事故も含む）
万一の事故の際の共済金のお支払額は以下のとおりです。



- ①死亡 600万円
- ②後遺障害 後遺障害の程度に応じて7万円～600万円
- ③負傷・疾病 健康保険等を適用した医療費総額の30%
【治療期間は180日を限度とする。】
(ただし、共済金総額50万円を支給限度とする。)

また、共済金総額が1,000円以下の場合は支給しない

等級	金額(万円)	後遺障害 (一部抜粋)
1級	600	両眼失明、両上肢や両下肢が用をなさなくなったものなど
2級	530	一眼が失明し他眼の視力が0.002以下に減じたものなど
~~~~~		
15級	7	1本以上の歯に歯科補てつなど

## 各種届出様式

### (書類加入用) ★子ども会行事届★

- 1、子ども会名 [ ]
- 2、育成会長名 [ ]
- 3、行事名 [ ]
- 4、場所 [ ]
- 5、期日 [ ]

年間行事計画書に記入がないもの  
※この内容をメールで事務局へ

### ★事故報告★

- 1、子ども会名 _____
- 2、被害者 _____ 男・女 _____ 歳
- 3、学年 _____ 年・幼児・育成者)
- 4、保護者名 _____ 続柄 _____
- 5、住所 〒 _____ 熊本市  
TEL (携帯) _____
- 6、行事名 _____
- 7、発生場所 _____
- 8、事故発生日 _____ 年 _____ 月 _____ 日  
午前・午後 _____ 時 _____ 分 天候 _____
- 9、育成会長名 _____
- 10、事故の状況 _____  
(原因・処置・経過・傷害の状況など詳しく記入して下さい)  
年間行事計画書か行事届 (追加) があるもの

※☆★事前に行事届が出ていないと無効 (ネット加入者は行事・活動名・備考をネットで!)



## 子ども会とは



## 子どもによる 子どものための 子ども会活動

### 子ども会のねらい

子ども達は、素晴らしい個性や能力を持っています。

子ども達は、遊び仲間を求めており、遊び仲間を通して社会の一員として必要な知識、技能及び態度を学んでいます。このような子どもの遊びをとらえ、健全な仲間づくりを進め、心身の成長、発達に大切な活動を促進・助長する異年集団が子ども会です。

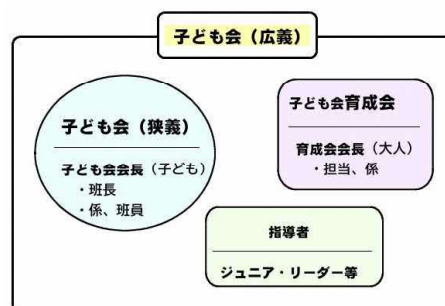


学校や家庭における教育とともに、子ども達が社会性、自主性、協調性を身につける子ども会活動は、欠くことのできない重要な教育的活動です。

子ども達の生きざまで、日本の将来が決まるといわれます。小さい時からどんな社会人に成長していくかが非常に大切なことです。将来日本の構成人員として、しっかり働ける社会人へと成長していかなければなりません。

21世紀の担い手にふさわしい人間として育てるために、子ども会活動を広く進めましょう。

### 子ども会の組織図



### 異年齢集団とは

子どもの人間形成にとって、集団活動はどうしても必要なことです。とりわけ、異年齢集団による活動は、子ども同士の関わりの中で、お互いに成長をしていきます。年齢の高いものがリーダーシップをとり、年齢の低いものは、上のものの行動を見て手本とします。

子どもは、子ども同士の遊びの中から、社会性や運動能力、知的能力を発揮させます。以前はそうした発達に、兄弟の影響が大きく作用していました。

最近子ども達は、いつも大人達から手厚く保護され、自分と年齢の近い年上また年下の子どもとつきあう機会がほとんどなくなり、切磋琢磨の経験を持つことが出来なくなり、もまれてたくましく育つという点で、重大な問題が起きています。

多くの職場では比較的年齢の近い先輩や後輩の中で、社会人の一員として協力したりしながら、一緒に仕事をしていく必要があります。ところが、そうした経験の乏しい子ども達は、職場の環境になじめない不適応を引き起こしたりする例があります。

そのときに気づいても遅いのです。子ども会活動は、子どもの将来につながる異年齢集団活動の経験をするという事からも重要な活動です。



## 育成会とは

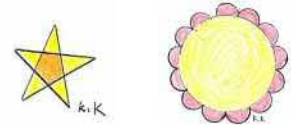


親と子で楽しい体験を……共汗は共感

子どもが主体……大人の支援

### 育成会の目的

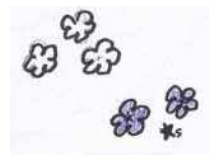
- 子ども達の活動が活発に行われ、その目的が十分に達成されるように側面から支援します。
- 育成会員相互の向上と交流を図ります。



### 育成会の役割

育成会は側面から子ども会を育成することが原則で、直接的な指導にはあたりませ会は主として次のような役割を果たします。

- 活動の場を確保すること
- 活動に必要な教材、教具を整えること
- 財政の確立を図ること
- 指導者の発見と養成に努めること
- 広報活動の充実をはかること
- 地域団体の協力が得られるように努めること
- 地域社会の環境をよくしていく努力をすること
- 安全対策を立てること

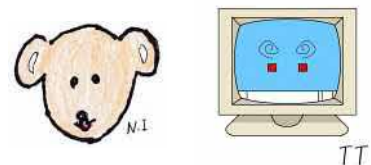


### 育成者の役割

現在成人社会で、生涯教育が叫ばれています。

子ども会育成会における学習は、その一環といっても良いでしょう。我が子の成長に後れを取らないように、また地域の教育力の向上のためにも大人達の勉強が必要なわけです。

我が子を育てるだけにとどまらず、多くの子ども達の成長と発達に関わり、子ども達と共に遊び、共に学ぶ事の機会をもてる事は幸せなことです。



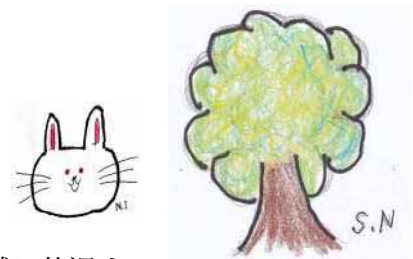
### 指導者の役割

#### 集団指導者

プログラムを立てるときや、行事会合などにつきそって会の指導助言にあたります。

#### 特技（実技）指導者

歌やダンス、スポーツ等の特技を持って指導にあたります。



### 育成会のプログラム

まず、年間プログラムが必要です。

昨年度の反省記録をもとに、さらに必要なものを取り入れながら地域に状況や、子ども会の実態などを考え合わせて作成します。

特に大切なことは、育成会員の要求や願望が十分に受けられるようにとの配慮と、子ども会育成の目標にかなっていることです。

## 子ども会活動



子どもの頃から、ボランティア精神を育てよう

### 子ども会発達段階別進め方

子ども達に任せると言っても、何をどのようにやればよいのかわからない段階では、かえって混乱してしまいます。無理があっては長続きしません。子ども会の発達段階や子ども達の経験度、育成会員の認識度、指導者の実力と深くかかわってきます。要は活動が続ける中で、いかに興味を持続させながら子どもの実力を伸ばし自主性を育てていくかということです。

単位子ども会は継続していれば自然に実力がついてくるというものではありません。指導や育成者の意図的で計画的な子どもとのかかわり方によりましょう。



### 子ども会活動の種類

社会的なもの	友達と仲良くしよう 助け合いの心を養い ふるさとを大切に	集会活動	新年度総会、進学祝いの会、月例会、地域の人を交えた集会
		社会的行事活動	ひな祭り、母の日、父の日、七夕会、夏祭り、敬老の日 ハロウィン、クリスマス会、夜回り、お別れ会
		奉仕活動	公園清掃、道路清掃、地域の花苗植え、施設訪問、労働奉仕
		安全教育活動	安全教育、交通教室、自転車教室、体力測定、救急法、安全ポスター作り、事故の原因調べ、危険地域の点検
文化的なもの	より一層豊かにしよう 視野を広げる心を 感動する心や 工夫する力と	芸能文化活動	人形劇、音楽会、伝統文化の勉強会、雨乞い太鼓、神楽太鼓 獅子舞、ふるさと再発見会、カルタ会、古典遊び、モグラ打ち
		創作活動	創作みこし、スケッチ大会、工作(しめ縄飾り、鯉のぼり、 凧、竹とんぼ、竹馬)、作品展
		労作活動(生産) 学習活動	花壇作り、資源物回収、観察記録会、植樹、さつまいも掘り リーダー研修会、星座観察、他子ども会との交流会、読書会
体育的なもの	健康に留意し 安全に心がけ 体力を伸ばそう	スポーツ活動	球技の練習及び大会、水泳、ラジオ体操、ドッジボール、 ドッジビー、グランドゴルフ
		野外活動	オリエンテーリング、ハンターゲーム、ハイキング、 キャンプ、登山、強歩会、サイクリング
		レクリエーション活動	レクダンス講習、スタンツ講習、フォークダンス レクリエーション大会、ゲームなど講習会
		準備的活動	ラジオ体操会、体力作り講習会、ニュースポーツルール講習会
その他	幅を 活動の を広げよう	情報活動	かべ新聞作りと発表会、新聞作り、年間の歩み記録 インターネット、パソコンの使用法

## 子ども会会則（例）

子どもの頃から、  
遵法精神を育てよう

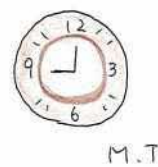


活動をスムーズに進めていくためには、活動の基本となる会の「名称・目的・組織・活動内容・会費」等、必要な事を決めておかなければなりません。

会則（規約）は、子ども達の「会則（規約）」と大人達が組織されている育成会の「会則（規約）」をそれぞれに決めておく事が大切です。

会則（規約）は、その会の憲法とも言えるものですから、会員全員が尊重し、みんなで守っていくよう心がけていくことが大切です

個人情報の観点から「個人情報取扱規則」も併せて制定しておきましょう。（HP参照）



## 子どもたちの会則（例）

### 〇〇子ども会会則

- 第1条 私たちの子ども会は、〇〇子ども会といます。
- 第2条 この会の目的は、みんなが一緒になって遊び、助け合ってよい子になることです。
- 第3条 私たち〇〇子ども会は、この目標のために、次のことを行います。  
(1)お互いに力を合わせて、仲良くします。  
(2)お互いを大切にし、助け合います。  
(3)みんなで勉強し合って、よい子どもになります。  
(4)他人に迷惑をかけず、人のためになることを行います。
- 第4条 私たち〇〇子ども会は、口口地域に住んでいる小中学生で作ります。
- 第5条 私たちの子ども会は、次の役員をおきます。  
(1)会 長 1名（子ども会の全てのことをまとめます。）  
(2)副会長 2名（会長を助け、時には会長の代わりもします。）  
(3)書 記 1名（全ての記録や通知などを作ります。）  
(4)会 計 1名（会のお金を取り扱います。）  
(5)班 長 〇名（班で選び、班のまとめ役や連絡を行います。）
- 第6条 子ども会の役員は、全会員の選挙で選びます。
- 第7条 役員の任期は、1年とします。
- 第8条 私たち〇〇子ども会の会費は、一人〇〇円です。
- 第9条 私たち〇〇子ども会のことは、何でも育成会と指導者に連絡したり、相談したりします。
- 第10条 私たち〇〇子ども会は、年1回以上の総会を行います。
- 第11条 私たちは、個人情報を適正に取り扱います。
- 第12条 この会則は、総会で変えることができます。

※この会則は、令和〇年〇月〇日から、守ります。

## ジュニア・リーダー 育成と活動

遊びのない子どもには  
健全な成長は望めない

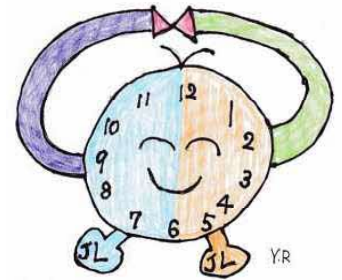
### ジュニア・リーダー（JL）の目的

- ジュニア・リーダーは、子ども会会員の良き遊び相手、話し相手となり、育成者、指導者の架け橋となります。
- プログラムを立てたり、ゲームや、レクリエーションの実技指導を行い、子ども達の良きお兄さん、お姉さんの役割を果たします。
- 指導者としての学習を行い新しい時代を担うリーダーとして、自分自身の向上を図るものです。



### ジュニア・リーダーとしての条件

- 熊本市内の中学生・高校生であること
- 子どもが好きであること
- どの子どもにも公平に接することができること
- リーダー自身の中にいつも「向上しようという姿勢」があること
- ボランティア精神を発揮できる人



### 活動内容

- 子ども会活動におけるレクリエーション指導・助言
  - ◆ジュニア・リーダー派遣申請はP5を参照
- キャンプ等野外活動の指導・支援
- 各種大会・研修会への参加・派遣  
(定例会・・・毎月第2土曜日/午後1時より  
熊本市中央公民館等で)



# 熊本市 JL ジュニア・リーダー 募集

子どもたちの良き遊び相手・相談相手として活動してみませんか？！

ジュニア・リーダー（JL）とは、休みの日などを利用して、子ども会の子ども達のために活動している中学生・高校生によるボランティア組織です。

ボランティア活動に興味があり、子どもたちが大好きでいろいろなお世話をしてみたい人、活動を通して視野を広げたい人、友達を増やしたい人など「やる気」さえあれば、誰でも大歓迎です。

この活動の楽しさは、やってみると分かります。

まずは、近くのジュニア・リーダーまたは、下記の子ども会事務局までお問い合わせください。

なお、例年3月後半の土日にジュニア・リーダー研修会を開催し、2月に参加者を募集しています。その頃の市政だよりや市子協HPをご覧ください。

《名称》 熊本市子ども会育成協議会ジュニア・リーダー（JL）

《事務局》 熊本市子ども会育成協議会



《入会資格》 熊本市内在住又は通学の中学1年生から高校3年生

《入会費》 無料（活動に伴う）交通費・食事費などについては、事務局で助成）

《活動内容》 子ども会活動におけるレクリエーション指導・助言  
キャンプ等野外活動指導・支援 各種大会・研修会への参加・派遣  
定例会・・・毎月第2土曜日 午後1時より熊本市中央公民館等で開催

## 熊本市子ども会育成協議会

〒861-8074 熊本市北区清水本町16-10  
熊本市健康センター清水分室新館2階  
TEL 096-288-1164  
FAX 096-343-5900



事務局業務日時：月～金（祝祭日除く）  
9時～16時



HP <http://www.kodomo-kai.or.jp/kumamotosi/>

Mail [kumamoto-kodomokai@nifty.com](mailto:kumamoto-kodomokai@nifty.com)



HP



Mail

# 子ども会に入ろう！！

2026/03(改)

## かわいい子には体験を！

熊本市子ども会育成協議会  
(熊本市子協・市子協)



(異年齢集団)

## 子ども会活動・・・ 町内のいろんな学年集団での活動

学校だけでは得られない 子どもの頃からの 体験活動が大事です

**安心して子ども会活動を行うために・・・⇒ 市子協に加入(会員登録)しましょう**

《 0歳から上限無しで加入可能：年500円 》



### 市子協会員のメリット



1 子ども会活動を安心して実施できるよう補償されます。(保険へ自動加入) HP

○会員のケガ・病気……………全国子ども会安全共済会(健康保険利用の3割)

○第三者へのケガ、物品破損……賠償責任保険

2 市子協の行事に参加できる。

○熊本市子ども会大会

○野外活動体験(有料)



3 ニュースポーツ用具の無料貸出が受けられる。

○ディスクゲッター・フリスビー、輪投げ、ポッチャ、射的、  
ボウリングのピン(本物：ボウリング場用)



4 子ども会活動の参考資料が受け取れる。(各単位子ども会)

○「子ども会しおり」「子ども会だより」その他資料

5 単位子ども会の活動をHPで紹介(市子協へ活動報告をする。)

○単位子ども会の活動記録になる。

○HPへ掲載の子ども会へは、冊子「活動の実際○」を贈呈



6 施設利用の〈団体割引〉が受けられる。

○ボウリング場、映画館、体験施設、等の案内

7 単位子ども会の活動支援に、JLの派遣が受けられる。



8 各単位又は地域子ども会の育成者講習会・情報交換会の開催・助言が受けられる。

9 「協賛事業」：「協賛施設」利用時の特典が受けられる。(会員・家族〈個人利用〉)

○【一例】：「料金の割引」「ドリンクのサービス」「ボウリングシューズ無料」「プレゼント」等

◆事業への賛同施設を随時募集、会員からも希望の施設等の情報提供をして下さい。

# 企業・団体等と熊本市子ども会育成協議会との協賛事業

子ども会会員に「協賛特典」をプラスした

豊かな体験の場、安らぎ、交流、食事等の機会を提供して下さる

企業・団体等を「協賛施設」とします。

《 令和7年度から発足 》

- 当初は、協賛企業・団体（事業所）等は少ないですが、熊本県子ども会連合会とも連携して事業を推進していますので、順次募集・追加していきます。
- 協賛して欲しい希望の施設・レストラン等を子ども会からも広く募集します。市子協までご連絡ください。

## Web会員証の受取方法 及び 利用方法

- 1 熊本市子協へ加入（加入申込書・年間行事計画書を提出、会費納入）  
その後
- 2 育成会会長はメールで、①子ども会名、②育成会会長（代表者）名を熊本市子協宛て送信して下さい。
- 3 そのメールに市子協からの返信で「Web 会員証」を発行します。
- 4 その「Web 会員証」を会員(その保護者)全員にメールで配布して下さい。 Mail
- 5 協賛施設・レストラン等の利用時に、スマホ・タブレット等で Web 会員証を表示・提示して所定の特典を受けて下さい。(会員・家族の個人利用)  
※詳細は施設に問合せ下さい。
- 6 協賛施設及び特典等は熊本市子協のHPをご覧ください。(R7/04～)
- 7 協賛施設・特典等の追加・変更等があればその都度更新します。
- 8 会員証は毎年度発行（年度版：当該年度限り有効。会員のみ使用・会員外貸与禁止）



協賛施設証

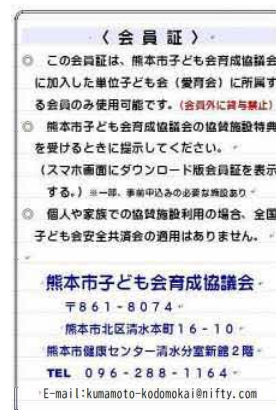


熊本市子協会員証











※毎年度更新します。  
表示の年度・色(網掛け  
と同系色)が替わります。

(裏面)



# ニュースポーツ用具 貸し出し

<p><b>ディスクゲッター (5セット)</b></p>  <p><b>frisbee (10枚) × 5</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●縦横3枚ずつの9枚のボードをはめ込んだ的に、離れた所からディスクを投げ各ボードを打ち落として、その点数を競います。</li> <li>●投げる距離、一人で投げる回数、落としたボードの点数、点数の集計などはゲームをする人たちが事前に自由に決める事が出来ます。</li> <li>●ビンゴゲームのようにして競うことも出来ます。</li> <li>●参加者の学年など考慮して色々工夫して、ルールを決め、皆が仲良く楽しく遊べるようにしましょう。</li> </ul> <p>※分解して持ち運べる専用キャリングバッグ付き (150 cm× 50 cm)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ディスクゲッターでボードを打ち落とすのに使います。</li> <li>●ドッジビーなどアイディア次第では他のゲームにも使えます。</li> </ul>
<p><b>輪投げ (4セット)</b></p>  <p>(ケース付き)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●9本の棒が立った台に向かって輪を投げ、その棒に輪を投げ入れて点数を競います。</li> <li>●ルールの一例は用具の説明に記入してありますが、グループ編成、投げる距離、一人で投げる回数、どの棒に入ったかで決まる点数、点数の集計などはゲームをする人たちが事前に自由に決める事が出来ます。</li> <li>●ビンゴゲームのようにして競うことも出来ます。</li> <li>●参加者の学年など考慮して色々工夫して、ルールを決め、皆が仲良く、楽しく遊べるようにしましょう。</li> </ul> <p>◆部品をなくさないようにしてください。</p>
<p><b>ポッチャ (4セット)</b></p>  <p><b>ターゲット</b></p> <p>(屋内用)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ポッチャはヨーロッパで生まれたスポーツで、1988年のソウル大会からパラリンピックの正式種目となりました。</li> <li>●ジャックボール(目標球=白いボール)に、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当たったりして、いかに近づけるかを競います。</li> <li>●男女の区別なく、個人戦と団体戦(2対2のペア戦と3対3のチーム戦)があります。</li> <li>●子どもから大人まで楽しく競技できます。</li> <li>●ジャックボールの代わりに、ターゲットを使い、ターゲットの点数の合計で競う事も出来ます。</li> </ul> <p>●狭い所でも、畳の上でも出来ます。</p> <p>◆使ったボールは綺麗に拭いて返してください。</p>
<p><b>射的 (4セット・銃8丁)</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●組み立て式の台(プラスチック3段)と飾り及び1台につき銃2丁、吸盤(玉)が各3個</li> <li>●後ろに赤色プラスチックの屏風(三つ折りボード)</li> </ul> <p>●景品は各子ども会でご準備下さい。</p> <p>◆プラスチックのプランター台を流用した手作りです。取り扱いには丁寧に！</p>
<p><b>ワンピーススタンプ (12種類)</b></p>  <p>他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ワンピースのキャラクター12種類の消しゴムスタンプ(大きき約5cm角内)</li> <li>●必要なキャラクターを選んで借りることもできます。</li> <li>●T小学校○町内子ども会の前会長S様手作り作品(大変精巧にできています)</li> <li>●専用スタンプ台とセット(同じ色)で使用して下さい。</li> </ul> <p>◆大変精巧な作りです。取り扱いには丁寧に、紛失しないようにしてください。</p>
<p><b>ボウリングピン (3本)</b></p> <p>(本物=ボウリング場用)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ボウリング場から頂いた本物のピンです。</li> <li>●高さ38cm、直径12cm、重さ約1.5kgで、木製(カエデ=メープル)</li> <li>●ボールは適当に使用者で準備してください。倒れてピン同士がぶつつかると、ボウリング場で聞かような「カーン」という音がします。</li> <li>●レーンの距離は60フィート(約18 m)ですので、その何分の一と決めてすることも面白いかもしれません。</li> </ul> <p>●ケガをしないように、十分注意をしてゲームをしてください。</p>
<p><b>予約</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●熊本市健康センター清水分室(新館2階)</li> <li>●熊本市子ども会育成協議会へ</li> </ul> <p>電話またはFAX、メールでご連絡ください。</p> <p>電話 096-288-1164 FAX 096-343-5900 Mail kumamoto-kodomokai@nifty.com</p>  <p>Mail</p>
<p><b>受け取り</b></p>	<p>●来所の上、申込書に必要事項を記入して受け取ってください。</p>
<p><b>返却</b></p>	<p>●返却予定日までに部品の数等を確認して、清掃して返却してください。</p>

★貸出料は無料です。数に限りがありますが、どうぞ遠慮無くご利用ください。

# 熊本市 子ども会だより

第60号 令和8年3月1日  
発行  
熊本市子ども会育成協議会  
発行者 会長 山本一郎  
事務局 〒861-8074  
熊本市北区清水本町16-10  
熊本市健康センター清水分室新館2階  
TEL 096-288-1164  
FAX 096-343-5900

年1回発行

HP <https://www.kodomo-kai.or.jp/kumamotoshi/>  
mail [kumamoto-kodomokai@nifty.com](mailto:kumamoto-kodomokai@nifty.com)

業務時間9:00~16:00



あいさつ

会長 山本 一郎

熊本市子ども会育成協議会

熊本市子ども会育成協議会会員の皆様には、健やかに過ごしていただくこととお喜び申し上げます。

日頃から当協議会の活動に深いご理解と多大のご協力を賜り、また、子どもたちの健全育成のために多様な活動をされ、子ども会の発展にご尽力いただいておりますことに対して、厚くお礼申し上げます。

単位子ども会では人数が少なくなりながらも楽しい活動が行われていると思います。単位子ども会から報告があった活動は、市子協のホームページに掲載しております。どの子ども会の活動もアイデアあふれる楽しい活動です。どうぞ、それらを参考にしたりして子どもたちのためにより多く活動に取り組んで頂きたいと思っております。本年も、単位子ども会と市子協の絆を強め、子ども会活動の活性化のお手伝いが出来ればと思います。

子どもが少なくなった町内が、他の町内と合同で一つの子ども会となり、保護者と共に自治会や地域の他の人がお世話をされたりと、子ども会の組織作りや運営面でも様々な工夫が見られます。時には町内の自治会と子ども会で話し合っって合同で行事を開催されたのでしょうか。町内の役員さんも子ども会のことを理解され、行事に積極的に協力されることと思っております。

昨年十一月十五日、十六日、第五八回全国子ども会育成中央会議・研究大会が、全子連主催・熊本市子協主管として熊本城ホールで開催されました。今回の大会テーマ「子ども会に社会の力を結集しよう」子ども会活動活性化の具体策と行動のものに、全体会と八分科会で有意義な話し合いが行われました。子どもの数が減り、役員のなり手が少なくなってきた今こそ地域との絆を深め、子ども会に社会の力を結集して下さい。HPで研究大会の報告を是非ご覧ください。

また、本年一月一日に熊本市食品交流会館多目的ホール(フードパル)で熊本市子ども会大会を行いました。昨年の一、八倍の参加者で大盛況で、ジュニア・リーダーやユース・リーダーも大活躍しました。単位子ども会でもジュニア・リーダーの派遣制度をご利用ください。単位子ども会による「子どものための子ども会活動」を理念に、単位子ども会の発展と子どもたちの健やかな成長に寄与することが市子協の使命です。これからもどうぞ気軽に市子協をご利用ください。

今後とも市子協の活動になお一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。最後になりましたが、皆様にとりまして幸多き年となりますよう祈念いたしました。最後まであきらめず頑張ります。

主要事業計画案  
市子協 令和八年度

市子協主催事業

月	日(曜日)	行事名	実施場所等
4	1(水)	市子協加入受付開始	ネット加入が基本、メール、郵送可
6	7(日)午後	総会	熊本市中央公民館7Fホール
7	25(土)~26(日)	野外活動体験(金峰山キャンプ)	熊本市立金峰山自然の家
10又2	(日)	熊本市子ども会大会	熊本市食品交流会館(フードパル熊本)
3	(土)~(日)	ジュニア・リーダー研修会	金峰山自然の家(ヤマガラ ビレッジ)

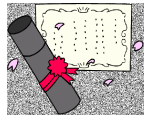
ジュニア・リーダー(JL)各種研修・講習会、育成研等

月	日(曜日)	行事名	実施場所
4	11(土)	ジュニア・リーダー講習会	熊本市中央公民館7F
8	8(土)~10(月)	指定都市ジュニア・リーダー研修会	神戸市
10、11	31(土)~1(日)	九州地区子ども会育成研究大会	鹿児島県
11	21(土)~22(日)	全国子ども会育成中央会議研究大会	大阪府

行事は諸事情により変更になる場合があります。事前にHP等で連絡いたしますのでHPにご留意下さい。

# 令和七年度表彰

## おめでとーございます



### ● 全国子ども会連合会表彰

- ◎ 山田 はる美 市子協副会長
- ◎ 森 ゆみ子 熊本市子協理事
- ◎ 野村 良三 熊本市子協理事
- ◎ 池田 孝史 熊本市子協理事

### ● 九州地区子ども会育成連絡協議会表彰

- ◎ 真柴 真琴 熊本市子協理事
- ◎ 青木 慶記 熊本市子協理事
- ◎ 坂田 康政 熊本市子協理事
- ◎ 笹木 慎一郎 熊本市子協理事

### ● 熊本市子ども会育成協議会表彰

- ◎ 西里校区徳王子子ども会 様  
(永年に渡り活動し、その功績が顕著)

### 個人

- ◎ 内村 直樹 様  
(五年以上継続して活動、三年以上会長として活動  
その功績が顕著)
- ◎ 苅野 裕子 様  
古町9町内子ども会  
榎木4町内子ども会

### ジュニア・リーダー

- ◎ 村田 小春 J.L



### ● 熊本県青少年育成県民会議表彰

- ◎ 吉川 瑠季 Y.L (ユース・リーダー)

### ● 熊本市・青少年善行表彰

- ◎ 稲田 真莉乃 Y.L  
(ボランティア活動、その功績が顕著)



# ありがとうございました

## 熊本市子ども会育成協議会・表彰



### 「特別活動賞」(団体)

(単位子ども会において創意工夫して活動し、市子協のホームページ等で紹介し、多くの子ども会活動の活性化に寄与しました。)

- 城南校区2町内子ども会 (1)
  - 1 1 3 「子どもたちによる子ども会活動の取り組みをめざして」
- 城南小学校1町内子ども会 (7)
  - 1 1 4 「子ども会6年生ミーティング」
- 城南校区2町内子ども会 (2)
  - 1 1 5 「歓迎会」
- 城南小学校1町内子ども会 (8)
  - 1 1 6 「西前田公園花壇花植&町内一斉清掃活動」
- 城南小学校1町内子ども会 (9)
  - 1 1 7 「6月のお楽しみ会(歓迎会)」
- 秋津レークタウン子ども会 (3)
  - 1 1 8 「資源回収」
- 西里校区和泉わくわく隊 (1)
  - 1 1 9 「春のお楽しみ会」
- 秋津レークタウン子ども会 (4)
  - 1 2 0 「夏休み子ども学習会」
- 城南小学校1町内子ども会 (10)
  - 1 2 1 「竹水てっぼう作り〜自分だけの水てっぼうを作ろう〜」
- 秋津レークタウン子ども会 (5)
  - 1 2 2 「ラジオ体操」



- 城南小学校1町内子ども会 (11)
  - 1 2 3 「夏休みラジオ体操」
- 秋津レークタウン子ども会 (6)
  - 1 2 4 「秋祭り」

- 城南小学校1町内子ども会 (12)
  - 1 2 5 「ハロウィンイベント」

- 城南校区2町内子ども会 (3)
  - 1 2 6 「ハロウィンお楽しみ会」

- 城南校区2町内子ども会 (4)
  - 1 2 7 「集団回収」

- 若葉4町内楠子ども会ABC班 (7)
  - 1 2 8 「ワクワクキッズパーク」

- 秋津レークタウン子ども会 (7)
  - 1 2 9 「クリスマス会」

- 城南校区1町内(13)・2町内(5) 子ども会合同
  - 1 3 0 「6年生主催クリスマス会」

- 鮎田南校区第2町内子ども会 (3)
  - 1 3 1 「藁積み」、「しめ縄作りとクリスマス会」

- 西里校区和泉わくわく隊 (2)
  - 1 3 2 「冬バージョン」

- 鮎田南校区第2町内子ども会 (4)
  - 1 3 3 「どんどこや」

- 城南小学校1町内子ども会 (14)
  - 1 3 4 「お別れ会」

- 城南校区2町内子ども会 (6)
  - 1 3 5 「地域公園清掃活動」

- 城南校区2町内子ども会 (7)
  - 1 3 6 「6年生お別れ会」

※内容はホームページをご覧ください。



寄稿

「第六十一回指定都市子ども会育成  
研究協議会 広島大会」第二分科会  
参加報告  
会長 山本 一郎

テーマ「家族中心の社会と子ども会との関係について」親子で楽しむ子ども会、広島西区の取り組みの実例を西区子ども会の研修部長山本直史氏より発表がありました。(研修テーマ)

◎様々な体験を通して、子ども会の魅力を伝える。◎子どもと一緒に体験することにより、楽しかった経験を家族で話し合おう。

(一) 親子が共に体験しながら学べる研修会を少年自然の家で二回行っている。

(一泊二日) 参加者200名(学区十五校)様々なプログラムで、子ども会活動を通して家族の絆を深め、同じ体験を共有し、近隣の家族とのふれ合いが行われている。

(二) 西区では学区の四年生、六年生を対象に一年間を通して「年少リーダー研修会」行っている。

◎研修は皆で楽しく遊んで学べる研修

◎参加者費用は一八,000円(年間全ての経費が含まれている)ほとんどが最後に言う高知県に二泊三日の研修に使っている。

◎YL、JLからの発表で皆が楽しく次はJLになりたい(青のTシャツを着たい)と「JLの役割」

JL高校一年生...マネージメント(キャンプで薪をくべたり...)

二年生...プログラムの作成

三年生...困った時のアドバイス

◎出席者から一八,000円は高いのではな  
いか? ↓費用はバス代が主

◎研修は誰が行っているのか? ↓JL、YL  
今体験不足と言われる中で、この発表は良  
い実例になりました。

寄稿

「第五十四回指定都市子ども  
会ジュニア・リーダー研修  
会 名古屋大会に参加して  
ジュニア・リーダー  
加藤 寧雄



僕はこの大会を終えて、ジュニアに対する思いがとて強くなりました。また、改めてジュニアの凄さ、大切さに気づくことができました。

二日目が終わって就寝前に、仙台市の子と二時間ほどJL活動について話をしました。仙台市JLは教育委員会からなっていて、市内に三〇サークルもあり、一年に派遣要請の数が何十件もあると聞いてとても驚きました。僕は個人的に仙台市JLはとっても活発で、自信に満ちていて、なんでもこんな上手いのかなあ? と不思議に思っていました。この話を聞いて派遣要請で得た経験が仙台市JLを強くしていると確信しました。しかし、良い話ばかりではなく、仙台市は、遠征費が支給されず、今回も中学三年生の子が約十万円も払って大会に参加しているということを知りました。このような環境下でも、一生懸命に頑張っている加している仙台市の子たちをとっても尊敬します。(中略) 一日目の研修で「表に出てる人、裏で仕事をしている人がこの大会にどんなことを思っているのか?」か? みんなにどう気を遣っているのか? たくさんのことに気づく」という目標を立てました。すると、他都市のYLから、「この目標に感謝してそれを行動に生かしてみて!」とアドバイスをもらいました。僕はこの目標を実践することでYLに近づけた気がしました。これからも日々の活動に生かしたいと思えます。この大会に参加させて頂き本当にありがとうございます。とても良い経験になりました!!

令和八年「今年の抱負」

漢字二文字・ニ文字で表すと、  
(姓・名)

- ① へ躍 (T.N.) 《中2になるので今までよりも勉強し、テストで良い点を取ったり、JLで学んだことを生かしたりして躍動していきたいです。》
- ② へ関 (I.H.) 《今年は中2になるので、新しく中学校に入学してくる人たちと関わったり、JLとしてたくさんの人と関わって、人としてもっと成長できる一年にしたいです。》
- ③ へ遊・歌 (K.M.) 《たくさんゲームして遊んで歌って、好きなことに没頭して楽しい一年にしたいです。》
- ④ へ奏 (I.A.) 《吹奏楽部だから、自分の担当のアルトサクスを練習し、自分が好きな音やみんなが聴いてくれる様な音楽を奏でたいです。》
- ⑤ へ挑戦 (M.K.) 《今年JL二年目になるので、さまざまなことに挑戦していきたい。》
- ⑥ へ変 (K.S.) 《心を入れ替えて、今の自分からもっと成長した自分に変われるような一年にしたい。》
- ⑦ へ実 (U.H.) 《今年は受験があるのでJLとして活動した実績を活かして、夢を実現したいから。》
- ⑧ へ上 (M.K.) 《四月からはJLとして最後の一年になるため、さらなる高み(上)を目指して頑張りたい。》
- ⑨ へ励 (K.N.) 《どんなことでも精力的に頑張ります。》
- ⑩ へ知 (O.S.) 《好きなことをきっかけに、物事を深く知る一年にしたい、と思ったから。考えて自分の言葉にして理解することを大切にしたい。》
- ⑪ へ勉 (K.A.) 《今年は受験生なので、志望校合格のため、後悔しないよう全力で頑張る。》
- ⑫ へ新 (M.K.) 《四月から大学生になるので、新しい環境で色々なことにチャレンジしたい。》

《続》令和八年「今年の抱負」

13 へ学へ(内田悠誠Y.L) 《何事にも

挑戦して、たくさんのごことを学びたいから。》

14 へ健康へ(Y.R.Y.L) 《健康第一に実習や試

験を頑張ります。》

15 へ原へ(N.S.Y.L) 《何事も原点に戻って、

一日一日を大切にできる1年にします。ウマー

16 へ健へ(Y.Y.事) 《健やかに一年を過ごした

い。》

17 へ変へ(K.S.事) 《今年三月末で退職するの

で気分一変、余暇を趣味で充実させたい。》



第五十八回全国子ども会

育成中央会議・研究大会

主催：全子連 主管：熊本市子協

期日：令和七年十一月十五日～十六日

場所：熊本城ホール

シビックホール及び各会議室

☆アトラクション

熊本市立必由館高校書道部・和太鼓部

☆市長講演：大西一史 熊本市長

☆記念講演：田中晶子 熊本学園大学講師

☆受賞者を囲む会・情報交換会

アトラクション：熊本新町獅子保存会

☆第6分科会発表：熊本市生涯学習課

☆第7分科会発表：熊本市子協事務局



ジュニア・リーダーの活動

● 日常…定例会

・毎月第二土曜日午後一時から五時

・主に 熊本市中央公民館

・内容 市子協主催行事についての話し合い

準備、レクレーションの技術習得など



● 主催事業のスタッフとして

▽ 市子協総会

・令和七年六月十五日 熊本市中央公民館



▽ 野外活動体験(キャンプ)

・令和七年七月二六(土)・二七日(日)

・金峰山自然の家 ヤマガラビレッジ



▽ 熊本市子ども会大会

・令和八年二月一日

・熊本市食品交流会館



▽ ジュニア・リーダー研修会(R六年度)

・令和七年三月二十二～二十三

(令和七年度は令和八年三月二十二日)



▽ 自衛隊・単位子ども会へJ.L派遣



## 子ども会活動紹介

◎単位子ども会から、創意工夫した活動が報告された一例。(詳しくはHP等を参照)



### 【115】『歓迎会』4月～5月準備 (5月) 城南校区2町内子ども会

6年生が事前に内容について話し合い、チラシ・金券作り、お菓子買出し、準備⇒当日：司会進行6年生→宝探しゲーム  
しっぽ取りゲーム。5・6年生見本



#### ●この活動のここがすごい

6年生が事前の話し合い、準備(3回)⇒「子どもによる子どものための子ども会活動」の実践。1年生に優しく対応⇒子ども会活動という異年齢集団の良さが現れている。



### 【116】『西前田公園花壇花植え&町内一斉清掃』(5月) 城南小学校1町内子ども会

自治会から声をかけてもらって、子ども達、保護者、自治会役員と一緒に花植え。さらに子ども会は道路の清掃活動



#### ●この活動のここがすごい

現代の核家族化の中、地域の大人とふれ合える活動。登下校の見守り活動以外に互いの交流が深まっている。自治会長「子どもたちの成長、花の成長を楽しみにしている」とい心温まる言葉⇒日頃から地域の温かい支援絆の深まり



### 【119】『春のお楽しみ会』(6月) 西里校区 和泉わくわく隊

3地区が集まった子ども会の初めての会：見知り会も合わせてランチ会。⇒子どもの嗜好とやや違い有り。お楽しみボランティアによるバルーンアートに子どもは釘付け。



#### ●この活動のここがすごい

3地区合同で民生委員さんが育成会会長⇒活動できる機会・場が広がる。初めてのランチ会⇒次回からは子どもの意見をより反映して活動をと反省。ボランティアの協力



### 【120】『夏休み子ども学習会』(7月) 秋津レークタウン子ども会

夏休み間もなく、朝の2時間、公民館のクーラーの効いた涼しい部屋で学習会。各自思い思いに宿題、絵本や小説などの読書



#### ●この活動のここがすごい

子ども会で涼しい場所と、学習の機会を提供⇒だらだらな生活になりがちな所、夏休みはじめに自主学習のきっかけ作り。



自分で決めた内容に取り組んでいる。皆一緒に黙々と真剣に取り組んでいる。

### 【128】『ワクワクキッズパーク～親子でつながる笑顔のひととき～』(10月)

#### 若葉4町内楠子ども会ABC班

初めて公民館と神社境内で自治会と共同でイベント開催。初めてJL派遣申請して各イベントコーナー運営



#### ●この活動のここがすごい

自治会と共同開催⇒お年寄り、親子ずれの参加多い⇒地域の人との交流が出来た。

景品がたくさん有り、子どもたちは袋いっぱいのお土産が出来た



### 【133】『どんどや』(1月) 飽田南校区第2町内子ども会

前日、保護者、自治会役員で協力して竹切り、櫓の土台組み。当日は前回手作りしたしめ縄飾り・餅を持ち寄り藁運び



#### ●この活動のここがすごい

場所、少子高齢化等の問題で実施できない地域もある中⇒広大な田んぼの提供、大勢の協力。事前にしめ縄飾り作り体験し、藁で櫓を組み、しめ縄飾りを燃やして餅を焼く⇒一連の伝統行事の体験。「“ちょうどいい田舎”の温かさ」⇒温かみ、潤いのある地域



# 子ども会 に入ろう

★★問合せ先★★

熊本市子ども会育成協議会  
☎ 288-1164

子ども会は、子どもたちに多様で変化の激しい社会を生き抜く力を育み、異年齢集団の中での幅広い体験を通して社会性・自主性・協調性などを身につける活動を行っています。

子ども会活動を安心して行うために、共済に加入しましょう。熊本市子ども会育成協議会に加入することで『全国子ども会安全共済』『子ども会賠償責任保険』の二つの補償が受けられます。

## 『全国子ども会安全共済』

〈年額費用〉 70円（子ども会賠償責任保険料、全子連運営費含む）  
※熊本市子ども会育成協議会年会費500円の中から支払います。

〈対象〉 熊本市子ども会育成協議会に加入している子ども会会員・育成会員・指導者など

〈適用範囲〉 子ども会活動中の事故、活動への往復途中の事故（健康保険適用の交通事故含む）

〈条件〉 年間計画書に届出がある行事であること（行事届の事前追加も可）

〈共済金額〉 ①死亡 600万円 ②後遺障害 7万円～600万円  
③負傷・疾病 ・健康保険等を適用した医療費総額の30%  
（市からの医療費助成（ひまわりカード）や他の保険等からの補填があっても関係なく、診療費や薬局の点数の合計点数の10倍の30%）  
・支給額 1000円～50万円

## 『子ども会賠償責任保険』

子ども会活動中の事故により主催者以外の会員や第三者が死傷したり、第三者の財物に損害を与えたり、他人から預かった財物に損害賠償与えたりした場合に補償、また借用物の運搬時も補償の対象

身体障害	1名につき	1億円	免責金額 なし
	1事故につき	5億円	
財物損害	1事故につき	200万円	免責金額 有り※

※ 免責金額（自己負担額 1000円、3000円）は、熊本市子ども会育成協議会が全額助成する。

☆☆ ☆☆☆

## ジュニア・リーダー（JL）

募集

☆☆ ☆☆☆

### 子どもたちのよき遊び相手、相談相手として活動してみませんか！！

JLとは、子どもたちのために活動するボランティア組織です。子どもが好きでいろいろなお世話をしてみたい人、活動を通して視野を広げたい人、友達を増やしたい人など、JLとして活動してみませんか！ まずは市子協事務局まで連絡してください。

子ども会大会



入会資格 中学1年生から高校3年生（熊本市内在住又は通学）

キャンプ

活動内容

- 行事のレクリエーションの実技指導・助言
- キャンプ等野外活動の指導・援助
- 各種大会・研修会への参加・派遣
- 定例会：メンバーによる定期的研修  
毎月第2土曜日 午後1時～  
熊本市中央公民館など



JL定例会



ジュニア・リーダー派遣申請（メール又は☎で）

- 申し込み 行事実施日の1ヶ月前の土曜日まで
- 交通費 1回につき全体で2,000円が必要です。

各種届出様式  
派遣申請書 は  
ホームページから  
ダウンロード

